

『學會報告』

第4回霞谷学国際学術大会

主題「霞谷学と美学」

期日 二〇〇七年十二月二十一日（二十一日）

場所 江華郡青少年修練館

主催 韓国陽明学会、仁川大仁川学研究院

基調演説 宋河璟「陽明学的ポストモダニズムの開かれた思惟」

尹炳奭「江華学派と独立運動」

特別講演 小川晴久（一松学舎大）「眞実の理とその実行—鄭齋斗の実心美学」

申龍澈（慶熙大）「許筠と李卓吾」

学術発表 龔鵬程（台湾、中央大）「韓国陽明学者鄭齋斗の経世思

想」

アルバート・ウェルター（カナダ、ウインペッグ大）

「儒僧と仏儒—陽明学の再評価」

李ウンヨン（江華基督教歴史文化研究会）「江華学派と

初期基督研究」

元ジエヨン（水原カトリック大）「朝鮮後期霞谷学と天

主教の対話—天主教書籍に現われた“良知説”を中心として」

韓睿姫（朝鮮大）「霞谷鄭齋斗の貨幣観」

鄭仁在（西江大）「李匡臣の王朱合一論」

金哲洙（中国延辺大）「鄭齋斗の“氣”学思想を論ず」

崔在穆（嶺南大）「金台俊の鄭寅普論を通して見た解放

前の為堂鄭寅普に対する評価」

趙南浩（国際脳教育大）「霞谷学派の老子理解」

金世緒利亜（梨花女大）「江華学の美学的特徴と韓国女

性主体」

崔一凡（成均館大）「環境倫理の陽明学的解釈」

その他二十本の研究発表

陽明学だより

王陽明龍場悟道五百年紀念国際学術討論会

時期 二〇〇八年十月中旬

場所 中国貴州修文県（龍場の現在名）

主題 (1) 王陽明と21世紀

(2) 陽明学とその他の哲学との対話

(3) 陽明学と実心美学

(4) 陽明学と和諧社会の構築

連絡先 顧繼紅氏、余懷彦氏

郵便先 中国貴州修文県委宣传部

電子メール 2008ymwhj@sina.com

（小川晴久）